

第1回豊島区在宅医療連携推進会議

令和5年5月30日（火）午後7時30分～
豊島区医師会館4階 講堂

《次第》

1 開会

- (1) 委員及び事務局の紹介
- (2) 会長の指名
- (3) 副会長の指名
- (4) 部会長の指名

2 議事

- (1) 令和5年度在宅医療連携関係のスケジュールについて
- (2) 各部会の報告及び今年度の予定について
- (3) 在宅医療相談窓口実績報告について
- (4) 歯科相談窓口実績報告について
- (5) 在宅医療コーディネーター研修について
- (6) 感染症対策部会の休会について
- (7) 令和5年度豊島区在宅医療連携推進事業予算について

【配付資料】

資料1	令和5年度豊島区在宅医療連携推進会議委員名簿
資料2	豊島区在宅医療連携推進会議設置要綱
資料3	令和5年度在宅医療連携関係スケジュール（案）
資料4	ICT部会報告資料
資料5	口腔・嚥下障害部会報告資料
資料6	在宅服薬支援部会報告書
資料7	訪問看護ステーション部会報告資料
資料8	リハビリテーション部会報告資料
資料9	豊島区在宅医療相談窓口実績報告書
資料10	豊島区歯科相談窓口実績報告書
資料11	豊島区在宅医療コーディネーター養成講座について
資料12	感染症対策部会の休会について
資料13	令和5年度在宅医療連携推進事業予算について
【参考資料1】	在宅医療相談窓口事例
【参考資料2】	歯科相談窓口相談事例

令和4年度第3回在宅医療連携推進会議 会議録（要旨）

豊島区の在宅医療介護連携 - 令和4年度活動報告書 -

令和5年度豊島区在宅医療連携推進会議委員名簿

No	役職	氏名	所属等
1	会長	田城 孝雄 (たしろ たかお)	放送大学大学院教授
2	委員	平井 貴志 (ひらい たかし)	豊島区医師会会長
3	〃	吉澤 明孝 (よしざわ あきたか)	〃 地域医療連携委員会委員
4	〃	土屋 淳郎 (つちや あつろう)	〃 理事
5	〃	水足 一博 (みずたり かずひろ)	〃 理事
6	〃	井口 裕章 (いぐち ひろあき)	〃 在宅医療委員会委員長
7	〃	田中 宏和 (たなか ひろかず)	〃 在宅医療委員会委員
8	〃	高田 靖 (たかだ やすし)	豊島区歯科医師会会長
9	〃	黒田 亘一朗 (くろだ こういちろう)	〃 専務理事
10	〃	佐野 雅昭 (さの まさあき)	豊島区薬剤師会会長
11	〃	小林 晃洋 (こばやし あきひろ)	〃 理事
12	〃	村崎 佳代子 (むらざき かよこ)	豊島区看護師会会長
13	〃	沖野 加奈子 (おきの かなこ)	〃 委員
14	〃	田中 宏明 (たなか ひろあき)	東京都立大塚病院内科部長
15	〃	川中子 真由美 (かわなご まゆみ)	東京都立大塚病院看護部看護支援部門看護師長
16	〃	小林 寿美 (こばやし ひさみ)	介護老人保健施設 安寿
17	〃	山田 愛晃 (やまだ あいこう)	ゆみのハートクリニック訪問リハビリテーション部
18	〃	浅輪 かな江 (あさわ かなえ)	豊島区医師会高齢者総合相談センター長
19	〃	金 日幸 (きむ いるへん)	ケアプランセンターまんぞく
20	〃	関口 妙子 (せきぐち たえこ)	有限会社東洋ケアセンター
21	〃	中辻 康博 (なかつじ やすひろ)	豊島区在宅医療相談窓口室長
	〃	猿渡 寿彦 (さわたり かずひこ)	豊島区在宅医療相談窓口相談員
	〃	鈴木 道 (すずき みち)	豊島区在宅医療相談窓口相談員
22	〃	会沢 咲子 (あいざわ さきこ)	豊島区歯科相談窓口相談員
23	〃	木川 るり子 (きがわ るりこ)	区民委員
24	〃	植原 昭治 (うえはら しょうじ)	池袋保健所長
オブザーバー		水木 麻衣子 (みずき まいこ)	日本医療コーディネーター協会理事
事務局		時田 哲 (ときた さとる)	地域保健課長
〃		田中 真理子 (たなか まりこ)	保健福祉部長
〃		樋口 友久 (ひぐち ともひさ)	健康担当部長
〃		今井 有里 (いまい ゆり)	高齢者福祉課長
〃		栗原 せい子 (くりはら せいこ)	障害福祉課長
〃		田邊 栄一 (たなべ えいいち)	障害福祉サービス担当課長
〃		小椋 瑞穂 (おぐら みずほ)	介護保険課長
〃		飯嶋 智広 (いいじま ともひろ)	保健予防課長
〃		坂本 利美 (さかもと としみ)	健康推進課長
〃		岡崎 真美 (おかざき まみ)	長崎健康相談所長

※今年度新たに就任した委員はNo. を○で囲っています。

豊島区在宅医療連携推進会議設置要綱

〔平成26年6月25日〕
健康担当部長決定
制定 平成22年6月 1日
改正 平成23年6月 1日
改正 平成24年4月17日
改正 平成25年7月17日
改正 平成26年6月25日

(設置)

第1条 区民の医療に携わる関係機関の連携を強化し、豊島区における在宅医療体制を整備・推進することを目的として、豊島区在宅医療連携推進会議（以下「推進会議」という。）を設置する。

(所掌事項)

第2条 推進会議は次に掲げる事項について所掌する。

- (1) 地域医療連携の推進に関すること
- (2) その他、推進会議が必要と認めること

(構成)

第3条 推進会議は、次の各号に掲げる者のうちから区長が依頼し、又は指名する委員をもって構成する。

- (1) 学識経験を有する者
- (2) 地域医療に従事する者
- (3) 介護事業所等に勤務する者
- (4) 区民
- (5) 池袋保健所長の職にある者

(委員の任期)

第4条 委員の任期は就任した年度の末日までとする。ただし、再任を妨げない。

(会長及び副会長)

第5条 推進会議に会長1名及び副会長を2名置く。

- 2 会長は、区長の指名による。
- 3 副会長は、会長の指名による。
- 4 会長は、推進会議を代表し、会務を総理する。

5 副会長は会長を補佐し、会長に事故あるときはその職務を代理する。

(招集)

第6条 推進会議は、必要に応じて会長が招集する。

(意見の聴取)

第7条 推進会議は、必要があると認めるときは、委員以外の者に出席を求め、意見を聴くことができる。

(部会の設置)

第8条 推進会議は、第2条に掲げる所掌事項を効率的に検討するため、必要があると認める場合は、部会を置くことができる。

- 2 部会は、地域医療の推進に関する専門的な課題について検討し、その結果を推進会議に報告するものとする。
- 3 部会に部会長及び副部会長を置く。
- 4 部会長は会長が指名し部会を主宰する。
- 5 副部会長は部会長の指名による。
- 6 部会は部会長が招集する。
- 7 部会は、必要に応じて委員以外の者の出席を求め、意見を聴くことができる。

(庶務)

第9条 推進会議及び部会の庶務は、保健福祉部地域保健課において処理する。

附 則

- 1 この要綱は、平成22年6月1日から施行する。
- 2 この要綱は、豊島区事案の決定等に関する規程（平成17年豊島区訓令甲第2号）第3条及び第4条の規定により、健康担当部長の決定区分とする。

附 則

この要綱は、平成23年6月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成24年4月17日から施行し、平成24年4月1日より適用する。

附 則

この要綱は、平成25年7月17日から施行する。

附 則

この要綱は、平成26年6月25日から施行する。

令和5年度 在宅医療連携推進関係スケジュール(案)

事業内容	主な事業	4月				5月				6月				7月				8月				9月				10月				11月				12月				令和5年1月				2月				3月				5年度(4月)							
		1週	2週	3週	4週	1週	2週	3週	4週	1週	2週	3週	4週	1週	2週	3週	4週	1週	2週	3週	4週	1週	2週	3週	4週	1週	2週	3週	4週	1週	2週	3週	4週	1週	2週	3週	4週	1週	2週	3週	4週	1週	2週	3週	4週												
事務局 在宅医療コーディネーター研修																																																									
在宅医療連携推進会議	・年3回の開催 ・在宅医療・介護連携推進に関わる課題の検討 ・在宅医療に関する研修・普及啓発 ・相談窓口報告								第1回																																																
ICT部会	部会の開催 1~2回																																																								
口腔・嚥下障害部会	部会 1~2回																																																								
在宅服薬支援部会	部会 1~2回																																																								
訪問看護ステーション部会	部会 1~2回 ・勉強会 ・意見交換会 ・訪問看護体験研修								第1回																																																
リハビリテーション部会	・講座開催 ・訪問リハ体験研修 部会の開催 1~2回								第1回																																																
感染症対策部会	部会 1~2回																																																								
在宅医療相談窓口	・相談業務 ・区への月間報告 ・相談窓口たよりの発行 他																																																								
歯科相談窓口	・相談業務 ・区への月間報告																																																								
公開講座	一般区民向け講演会																																																								
交流会	本年度は薬剤師会に委託																																																								

5月30日
・令和4年度年度第3回会議以降の取り組み内容報告
・令和5年度のスケジュール確認
・各部会の今年度の予定・課題等
・在宅医療相談窓口、歯科相談窓口の報告
・その他

6月9日
としま情報スクエア
「2つの相談窓口」

看護師会
区民公開講座@未定

医師会
(仮)糖尿病区民公開講座

12月3日(日)
薬剤師会講演会
ふくし健康まつり
@区民センター

医師会
(仮)在宅療養区民公開講座

交流会

3月2日(土)交流会@未定

1月~3月(予定)
訪問看護体験研修

12月~2月(予定)
訪問リハビリ体験研修

令和5年度第1回 豊島区在宅医療連携推進会議 ICT 部会報告

I. 報告事項

- (1) 豊島区医師会多職種連携ネットワーク(表1)
- (2) 第31回日本医学総会2023東京における「豊島区の取り組み」の報告について
 - ・日本医学総会博覧会の「コミュニティクリニック_地域包括ケアシステムとICT」のブースにて各地区の取り組みを動画で放映。その一つとして「豊島区における地域包括ケアシステムとICTの取り組み」を放映
 - 展示ブース全体像: <https://ikairen.net/isoukai2023/>
 - 豊島区の取り組み: https://youtu.be/_YjVne4rAxI

II. 今年度計画

- (1) 豊島区医師会多職種連携ネットワーク(としまるネット)の再周知
 - ・案内作成
 - ・ハンズオンセミナー
- (2) オンラインカンファレンス・オンライン診療の検討
- (3) 多職種連携システム利用に伴うメリットの確認
 - ・保険請求の要件となる事項について
- (4) 病診連携の推進

文責: 土屋淳郎

表1 豊島区における MCS 利用状況(月別統計)

月別統計					
ユーザ総数(先月末)	投稿総数(先月末)	患者総数(先月末)			
すべて	すべて	患者グループ総数			
2150 (2140)	758612 (749541)	3887 (3828)			
医療介護職	医療介護職	本人未参加			
1685 (1678)	728085 (719995)	3635 (3578)			
一般	一般	本人参加済			
465 (462)	30527 (29546)	252 (250)			
施設総数(先月末)	自由グループ総数(先月末)				
医療介護関連施設	自由グループ				
779 (778)	892 (890)				
	ユーザ数	投稿数	患者数	施設数	自由グループ数
2023/05	17	9072	68	0	2
2023/04	49	11486	96	7	12
2023/03	27	12577	106	5	6
2023/02	17	11113	90	2	8
2023/01	23	11875	90	3	8
2022/12	23	11840	69	9	3
2022/11	26	10036	87	6	12
2022/10	19	10293	83	3	5
2022/09	19	10212	77	6	7
2022/08	15	11129	111	1	6
2022/07	34	10557	75	7	9
2022/06	21	9882	90	2	7

令和 5 年度

<p>在宅医療連携推進会議</p> <p>口腔・嚥下障害部会</p>

令和 5 年度 口腔・嚥下障害者への取り組み

◎口腔機能向上・予防事業

健口キャラバン（出前型口腔講座）の実施

2023 年度 健口キャラバン(出前型口腔講座) 実施予定				
実施日時	場所	担当者	介護予防リーダー	参加人数
5 月 10 日 13:30~14:30	東池袋フレイル対策センター	小川	本宮（高齢者福祉課）	5 名
6 月 29 日 13:30~14:30	区民ひろば千早			名
9 月 6 日 10:30~11:30	区民ひろば高南第一			名
11 月 16 日 14:00~15:00	区民ひろば椎名町			名
1 月 31 日 13:30~14:30	高田介護予防センター			名

令和 4 年度 口腔・嚥下障害者への取り組み

◎多職種交流会（令和 4 年 3 月 4 日）

テーマ；「認知症の方への食支援」WEB 配信

講師；健康長寿医療センター口腔外科部長 平野 弘彦 先生
 管理栄養士（口腔・嚥下障害部会員） 高橋 樹世 先生

◎令和 4 年度「あぜりあ歯科」在宅歯科訪問診療実績

令和 4 年 4 月～令和 5 年 3 月

実人数：220件 延べ訪問回数：738回

◎高齢者介護施設歯科訪問診療実績

令和4年4月～令和5年3月

実人数：601件 延べ人数：3,814件

◎摂食嚥下機能訓練外来（毎月第3火曜日実施）

令和4年4月～令和5年3月

実人数：29件 延べ人数：74件

出張摂食嚥下機能訓練外来（西部子ども家庭支援センター）

令和4年9月27日

保護者・職員向け講演会 21人

個別指導 3組6人

服薬支援部会報告

令和5年5月30日

予定

- ・ケアマネージャーとの連携を目的に講演会・研修会を開催する
- ・在宅医療連携交流会の開催

令和6年3月2日（土） IKE・Biz 多目的ホール

2023年1～4月 池袋あうる薬局 医薬品・情報管理センター 相談内容

	日付	曜日	相談者	相談内容	回答内容
1	1月3日	休日	未記載	コロナ検査キットを販売しているか。	インフルエンザとの同時検査キットを販売していると回答。
3	1月3日	休日	女性	デエビゴ、クエチアピン服用中。普段の平熱は35℃台だが、現在36.8℃ある。コロナワクチンを接種した時(2021.5.19)にもらったカロナールを服用してよいか。	服用可。症状が続くようなら明日受診するように伝えた。
7	1月14日	平日	本人	タケキャブ錠20mg、トリメブチンマレイン酸塩錠100mgおよびツムラ六君子湯エキス顆粒を一緒に服用してよいか。	可と回答。
8	1月16日	平日	医院	近々、ゾコーバを処方する予定。注意点を確認したい。	処方箋とともに、チェックリストをFAX。患者の住所および電話番号の情報提供。住所に基づいて、あうる薬局で応需するか取り扱っている会員薬局を紹介すると回答。
9	1月18日	平日	区外医院	カフティーポンプ貸与をお願いしたい。患者も担当薬局も豊島区外。	貸与条件に該当せず、不可と回答。
10	1月23日	平日	福岡県医師会医療介護支援連携担当者	カフティーポンプ、PCAポンプ貸与事業について教えてほしい。	概要を説明。大変参考になったとの返答があった。
12	1月25日	平日	訪問看護ST	他区病院に現在入院中の豊島区在住患者が短期間退院する。その間、医療機関よりカフティーポンプを用意するように指示された。レンタルは可能か。またその手順を教えてください。	貸出は可能。
2	2月14日	平日	薬局	末梢に用いるポンプの貸出しは行っているか。行っていないとすればどこかやっているところを知らないか。	行っておらず、他の情報も持ち合わせていないと回答。
3	2月14日	平日	家族	服薬ロボットを用いて在宅業務を行っているか。	いないと回答。
6	2月27日	平日	他区医院	在宅レンタルポンプを利用したいが可能か。	レンタル対象がクリニック、薬局、および患者のいずれかが豊島区在住であることを説明。今回は非該当。
4	3月12日	休日	日暮里病院	0410対応をお願いしたい。	可と回答。
6	3月17日	平日	豊島区在住本人	注射器、注射針の回収について知りたい。保健所に電話したらわからないと言われ、あうる薬局を紹介され、電話した。	針:専用容器に入れて薬局にて回収。器:ペン型、オートインジェクターは可燃ごみ処理可と回答。
7	3月24日	平日	本人	他薬局発行のMg剤の薬情に「Caを摂取しないでください」との記載があった。本当か。	大量の牛乳やCaサプリメントの過剰摂取がCa吸収を亢進させ、高Ca血症を引き起こすリスクを生じることがある。通常量なら問題ないと回答。
4	9日	休日	不明	他薬局で交付されたデパス錠0.5mgの服用後、頭がぼーっとする。何だかおかしい感じで不眠が悪化した。他にミルタザピン錠15mg、アルプラザラム錠0.4mgおよびデエビゴ錠2.5mgを服用している。どうすればよいか。	明日処方医にデパス錠服用開始後の体調不良について相談してみるようにと回答。
8	15日	休日	本人	ツムラ41補中益気湯の服用開始後、体が楽になってきたが下痢をするようになった感じがある。そんなに辛くはないが服用を続けてよいか。	効果を感じているのなら5g 2x→2.5g 1xに減量して様子を見てよいかと思うと回答。辛さが増すようなら、処方医に相談するように伝えた。

1月 2月 3月 4月

カフティーポンプ

4件 4件 5件 5件

キヤドレガシー

2件 2件 1件 2件

令和 5 年度第 1 回在宅医療連携推進会議

訪問看護ステーション部会報告

部会開催：令和 5 年 4 月 24 日（月）19：00～19：50

【令和 4 年度活動報告】

○訪問看護体験研修

実施期間：令和 5 年 1 月～3 月

参加人数：11 名 受け入れステーション数：10 事業所

実施状況：アンケート参照

○勉強会

テーマ：臨床倫理

内容：模擬事例を通し、公開倫理カンファレンスを実施

講師：豊島病院緩和ケア科 山田陽介先生

参加者：現地参加者 22 名 WEB 参加者 21 名

模擬事例検討チーム：在宅医療連携推進会議部会長に依頼

○令和 5 年 3 月現在豊島区内訪問看護師認定看護師等在籍状況実態調査

訪問看護認定看護師 5 名

緩和ケア認定看護師 5 名

認知症ケア認定看護師 1 名

特定行為研修領域別パッケージ（在宅・慢性領域）1 名

【令和 5 年度活動計画】

○病院・訪問看護ステーションとの意見交換会

テーマ：「継続医療を実現するために」

日時：6 月 6 日（火）19 時～

場所：としま区民センター

テーマ：「継続医療を実現するために」

○勉強会

① テーマ：臨床倫理について「事例検討～4 分割表を作成してみよう～」

日時：9 月頃

場所：豊島区医師会館

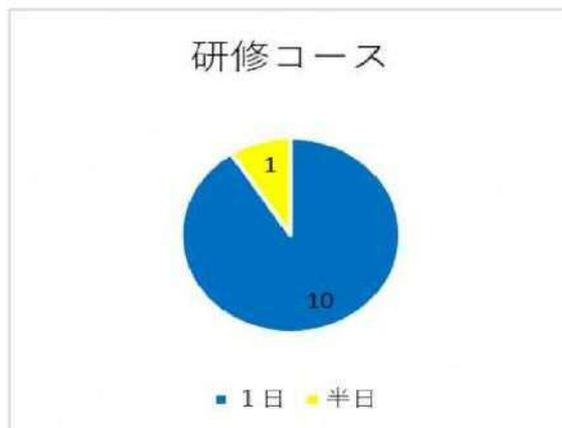
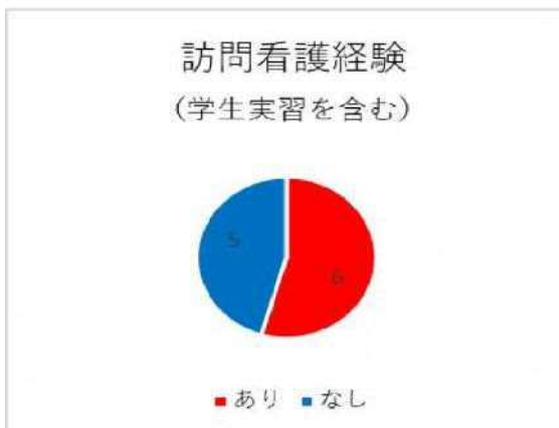
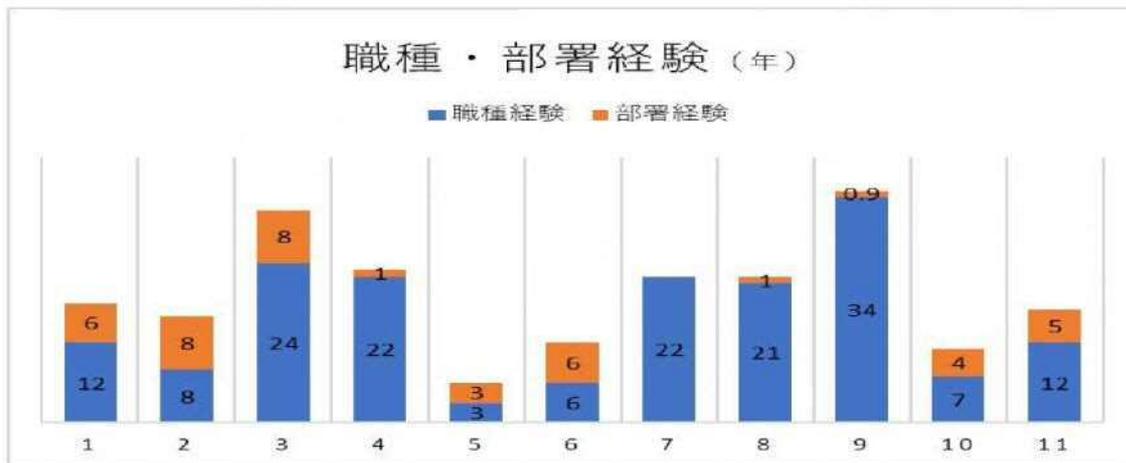
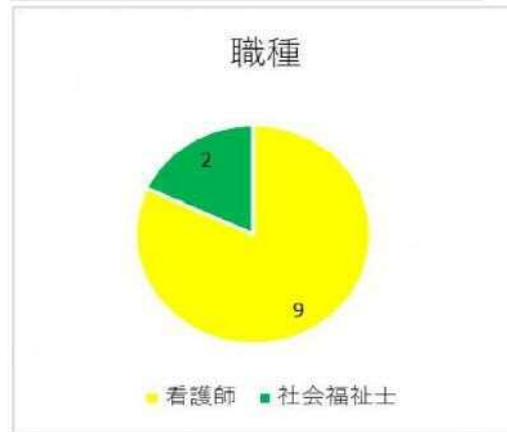
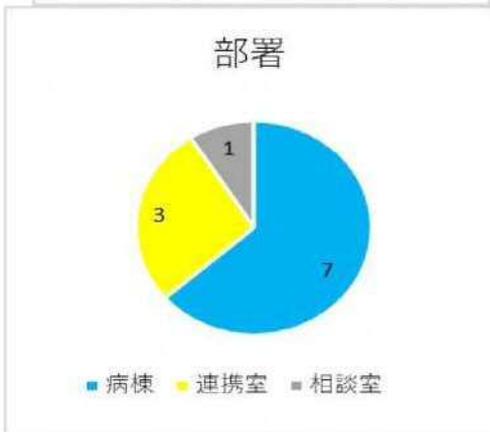
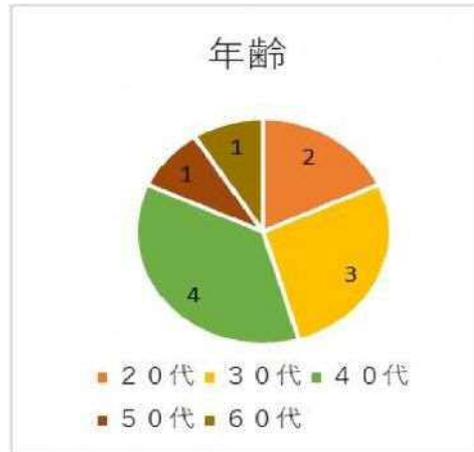
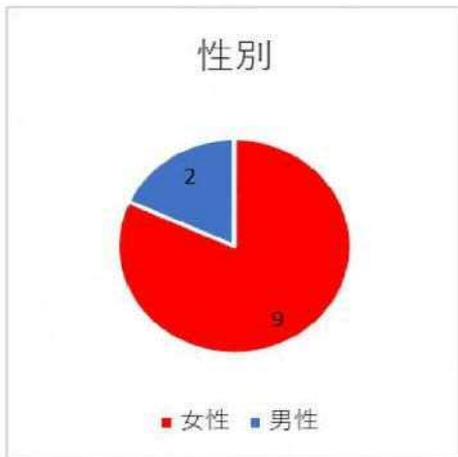
② 認定看護師等専門性の高い看護師による勉強会

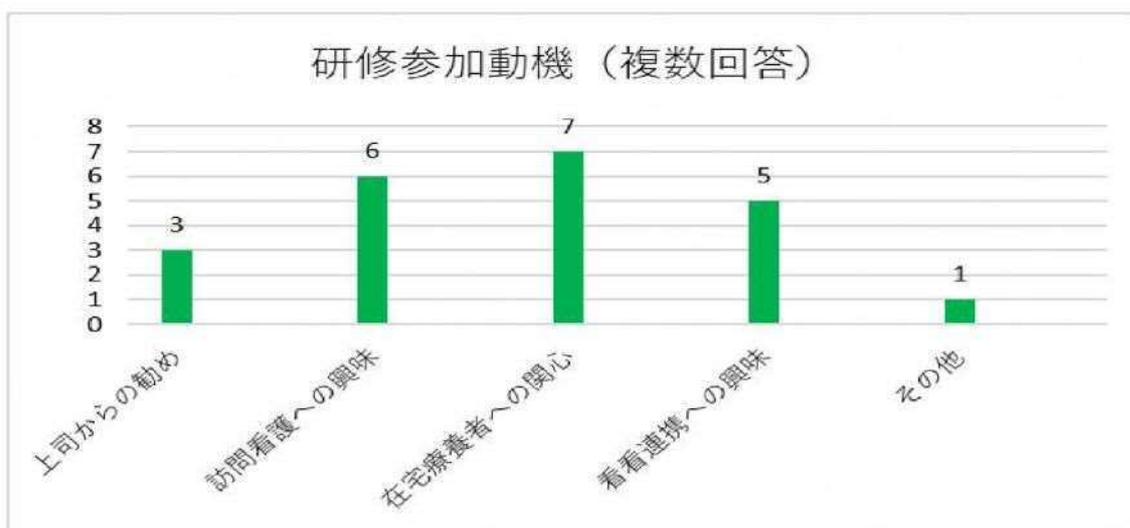
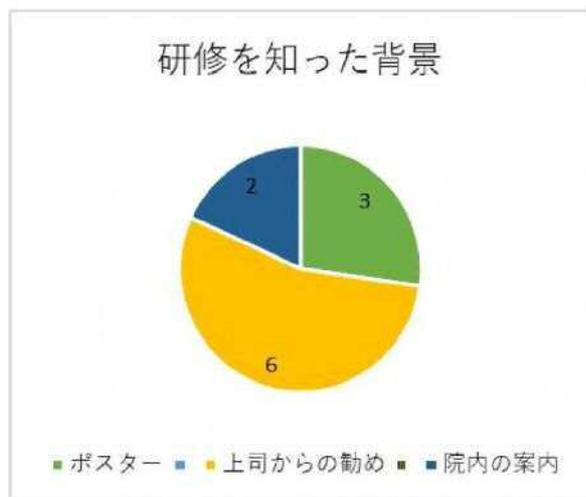
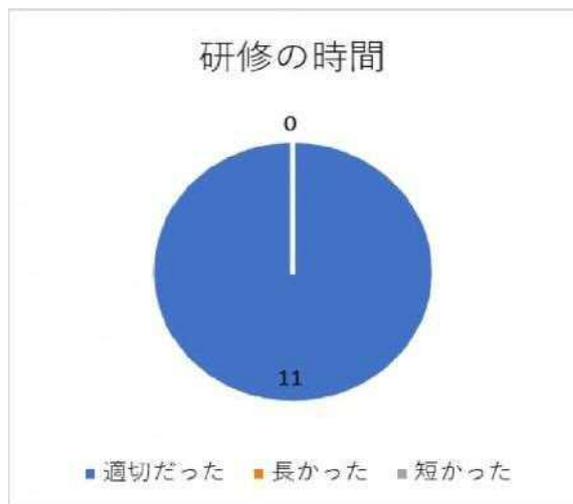
○訪問看護体験研修

実施期間：令和 5 年度は実施期間を広げる方向で検討

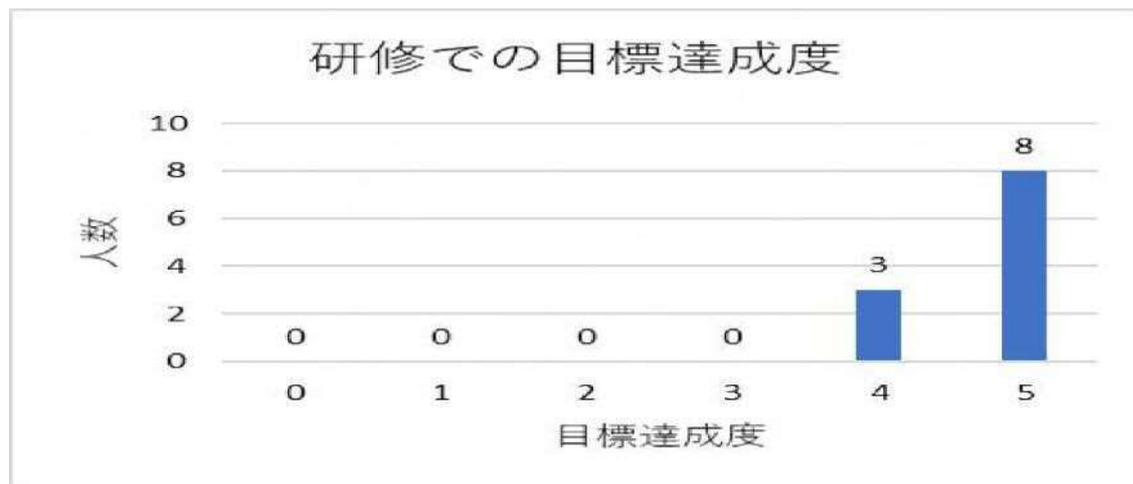
方法：病院から退院したケースを入院中担当していた看護師が同行訪問できる体制を検討
⇒意見交換会のテーマ「継続医療を実現するために」を活かす。

2022年度 豊島区訪問看護体験研修アンケート
 参加人数：11名 受け入れステーション数：10事業所





その他の意見 (入退院支援担当。退院後の実際の生活や訪看・ケアマネ等の連携を学びたかった)



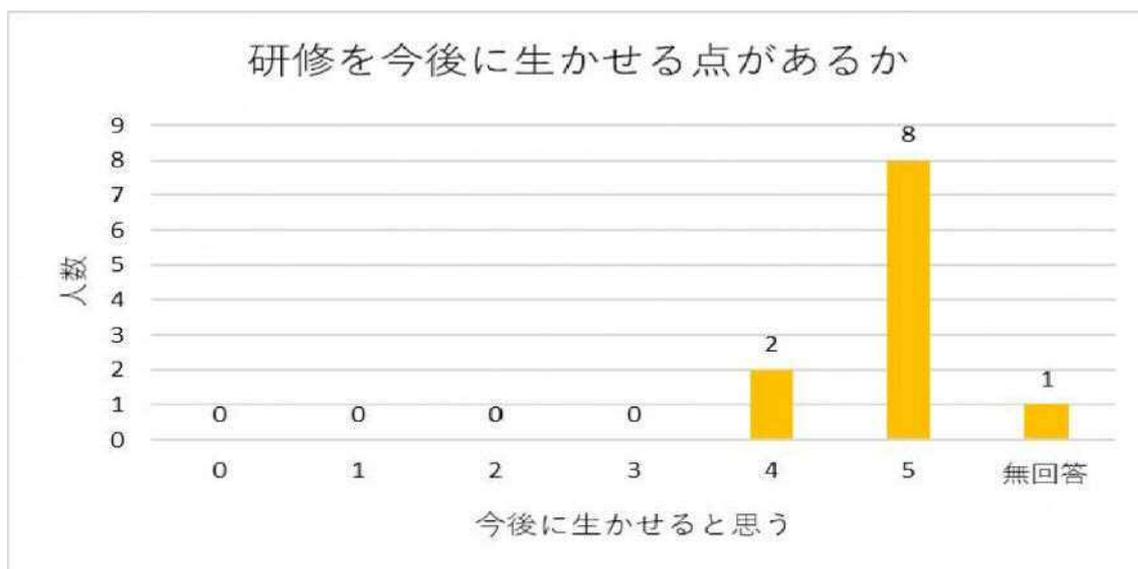
具体的な点

- ・病院から退院調整するにあたり気になっていた内容を教えていただく事ができました
- ・実際の看護状況を見ることができ、業務に生かせることがあった
- ・病院から在宅への移行の際、サマリー内容と差があるのではないかと心配だった。
在宅でもACPの話は視野に入れて関わっていることが知れたこと
病院ではセンサーを使用するレベルでも自宅だったら落ち着いているとわかったこと
- ・疾患を抱えている利用者さんが様々なサービスを利用しながら生活している姿をみて、退院後のイメージが（一部ですが）分かりました。
- ・2件同行させていただきました。全く違った年齢層と疾患のケースを見せていただきとても勉強になりました。
特に多系統萎縮症の方は最近私も在宅に帰したケースであったので、その患者さまのイメージを持ちながら見学させていただく事ができました。
- ・退院調整に対する病棟看護師に求められている内容がわかりました。
- ・病棟から在宅への退院する際に気にかける点を学ぶことができました。
- ・「病棟と在宅の違い」「病院から在宅への継続看護」「退院支援を行う上で地域とどのように連携していくかを学ぶ」について体験実習を通じて学ぶことが出来ました。
- ・在宅で看護師さんが実際に対応されている場面を見る機会は非常に少ない為同席することができて大変参考になりました。
- ・ガーゼにかえて安価なリードのフェルトを使用されていたり家にある物を使用してケアされている様子を実際に見せていただき大変勉強になりました。
- ・患者さんの要望を考慮して下さりありがとうございました。服薬管理、生活支援皮膚の処置、ご家族への聞き取りや支援など、多くのことを見学することができました



具体的な点

- ・お忙しい中所長さんをはじめ、すべてのNSが温かく迎えて下さり嬉しかったです。質問などにも丁寧にころよく答えて下さいました。
- ・家に帰ってからのケアの方法が具体的によくわかった。病院だと「訪看さんをお願いするから大丈夫」という家族も多いが、実際に訪問看護を体験しご家族へも具体的なアドバイスが出来ると思った。
- ・訪問の際にどのような点に注視しているのかや、どの様な対応をしているのかを知る事ができて良かったです。
- ・在宅で療養される利用者様の生活と訪問看護の役割を体験研修を通して学ぶことができました。とても貴重な体験ができました。
- ・ケアハウスについてや寝たきり、認知症の家族の事例から、在宅サービスの重要性を偉大さを知りました。たくさんの学びのある1日でした。
- ・地域で暮らす利用者の実際がわかりました。
- ・欲を言えば、あと1件見れたら嬉しかったです（2件訪問）それぞれ同行させて頂いた看護師の方もとても丁寧に対応いただき、質問にも細やかに応えてくださりとても充実した時間でした。ありがとうございました。
- ・研修期間がもう少し長かったらもっと色々なケースや訪看が行っている看護がみえるかと思いました。1日だけでもたくさんの訪問に行かせていただいたのでとても充実してました。
- ・完全介護・医療が必要な方、ほぼ自立、家族ケアの補填と各段階の方々と接することができた。
- ・時間に追われることも想像していたため、それぞれの患者さんとお話が出来て良かった。
- ・訪問看護導入に患者さんへ具体的に伝えることが出来るようになり安心して頂けると思った。
- ・コロナ禍の対応について訪問看護としての方法を学ぶことができた。ご家族の患者様への関りの承認やご本人の力を活かした関り等学ぶことが多くありました。



具体的な点

- ・在宅移行の際に提供する情報について病棟スタッフと共有していきたい。
（ご本人の大切にしている事、服薬管理のレベルなど普段詳細に送っていなかった
ので）
- ・自宅で安心して暮らすための工夫も見ることが出来たので患者さんの情報提供に活用したい。
- ・家族の受け入れの状況により、帰ってからの患者さんにも影響してくると思った。
- ・最終目標でも自宅に帰る為にできることをちゃんと整えるために、意図をもって患者や家族とコミュニケーションを取りに行くこと。
- ・退院後の地域での生活を見据えた退院支援を行えるようになりたいと思います。
- ・今後の退院支援の際に、患者さんの「生活」をイメージした支援をより明確に意識してできそうです。病棟NsやMSWにもこの経験を発信していけたらと感じました。
- ・看護サマリーにおける患者や家族の思いや理解度を共有したいと思います。
- ・退院時にサマリーや電話、カンファレンスなどで訪問看護師さんへ共有すべきことを学ぶことが出来たので病棟でのフィードバックへ生かしたいと思います。
- ・病棟で療養される利用者様の生活を視野にアセスメントし、地域連携へつなげていきたいと思います。また、病院から地域への患者様の入院中の様子を詳しくお伝えすることで継続看護につながることを学びました。
- ・患者に訪問看護を利用検討頂く際にお伝えできるところが増やせたことで、ご案内する時の話を具体的な内容でお伝えできるようになりました。
- ・在宅への退院前に家屋調査や生活状況を十分に把握しておく必要性を改めて感じました。服薬管理や処置、ケア、通院方法など、その方一人ひとりの生活を考えて入院中から退院後にしっかりと実践できる方法を考えなければ意味がないのだということが分かりました。
- ・訪看さんは退院当日に訪問して下さったりするが、具体的な患者情報や家族関係等の情報がサマリーに記載されていると、介入当日も看護介入しやすいと思います。連携の為看護サマリーの充実をはかっていきたいと思います。

感想や要望

- ・ 急な訪問で訪問宅のご家族へご負担をかけてしまい申し訳ありません。
改めて家庭へ足を踏み入れる立場の難しさや関係の構築について考える機会になりました。受け入れありがとうございます、
- ・ 私達が在宅導入に向けて患者さんの状況や気持ちだけでなく、家族の受け入れや思いを確認して進めていくことを感じた。
訪問看護師さんは患者さんに対して常に声かけし、やさしく接していたことが印象に残りました。
- ・ 自身の職場から退院した患者さんの食事摂取がすすまず、「食事がとれていない、という事で見に来ました」と挨拶をしたら食べ始めたので在宅で何かあったら入院していた病棟のNsが見に行くことが出来たらいいのにと感じました。
- ・ ステーションに戻ってからスタッフの皆様が自然に患者さんの情報を共有していてチームで実践している姿が素敵だと感じました。
- ・ 病院から訪問Nsの依頼をさせて頂く事もありますが「もっとこんな情報があったら良い」など逆に何か意見などあれば伺って、患者さんにとってより良い支援につなげられたらなと思いました。
- ・ 様々な事を指導して頂きありがとうございました。今後の看護に活かしていきます。
- ・ 丁寧なご指導ありがとうございました。
- ・ 病院側の視点だけでなく、訪問看護側が病院に求めていることも考えて今後繋がられるようにしたいと思います。
- ・ 本日はお忙しい中ありがとうございました。訪看さんの仕事を体験させて頂きご家族との信頼関係や第二の家族のように親身に対応される姿にとても感動しました。病院の中だけではわからなかったテクニックや新しい世界を知ることが出来ました。これから病棟へ帰り在宅へ向けての指導や訪看さんとの連携につなげて行きたいと思います。お世話になりました。
- ・ 病棟で勤務しているなかで日々患者さんの退院後の生活をイメージしながら関わっているつもりでも実際の場面をみる機会がないためなかなか退院支援が難しいことがありました。コロナがもう少し落ち着きましたら、より退院前カンファレンスを行ったり病棟と訪看さんとの交流会などを病院が開催出来たら良いなと思いました。本日は貴重なお時間をいただきありがとうございました。
病棟Nsとして何が出来るのかを考え今後活かせるよう行動していきたいと思っています。

令和 5 年度第 1 回在宅医療連携推進会議

リハビリテーション部会報告

1. 部会メンバー（別紙参照）

医師 1 名 歯科医師 1 名 歯科衛生士 1 名 MSW 1 名 看護師 1 名
理学療法士 6 名 作業療法士 1 名 オブザーバー 1 名

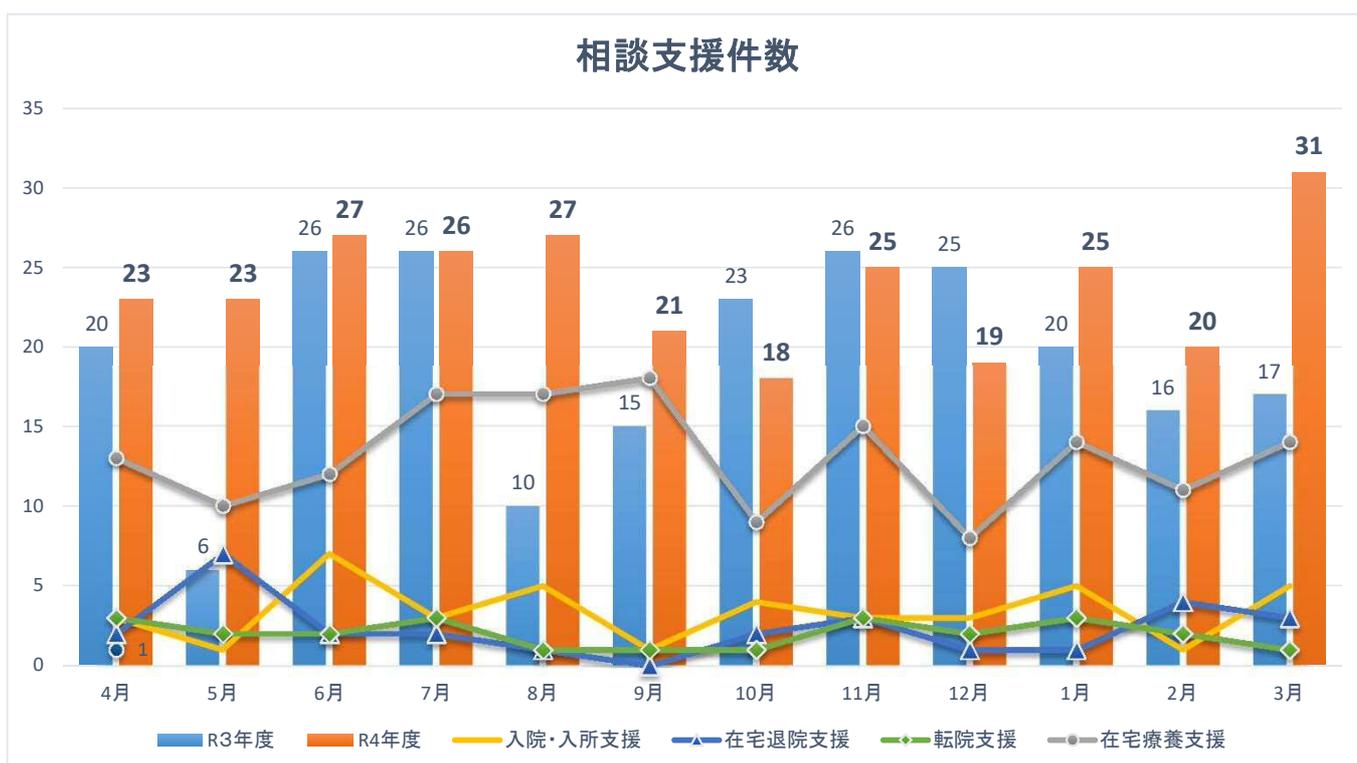
2. 活動報告

- ① 体験研修について
令和 5 年 3 月 31 日に実施。
訪問看護ステーションの理学療法士 1 名が老健のリハビリ業務を体験した。
令和 5 年度も継続して実施予定。
- ② 事業所紹介について
第 2 回事業所紹介は未実施。
今年度第 1 回部会開催時に日程を決定予定。
- ③ 広報誌について
9 割方完成済。事業所紹介の日程が決まり次第配布予定。
FAX 以外にリハビリテーション協議会の送付物と同封して頂き送付予定。

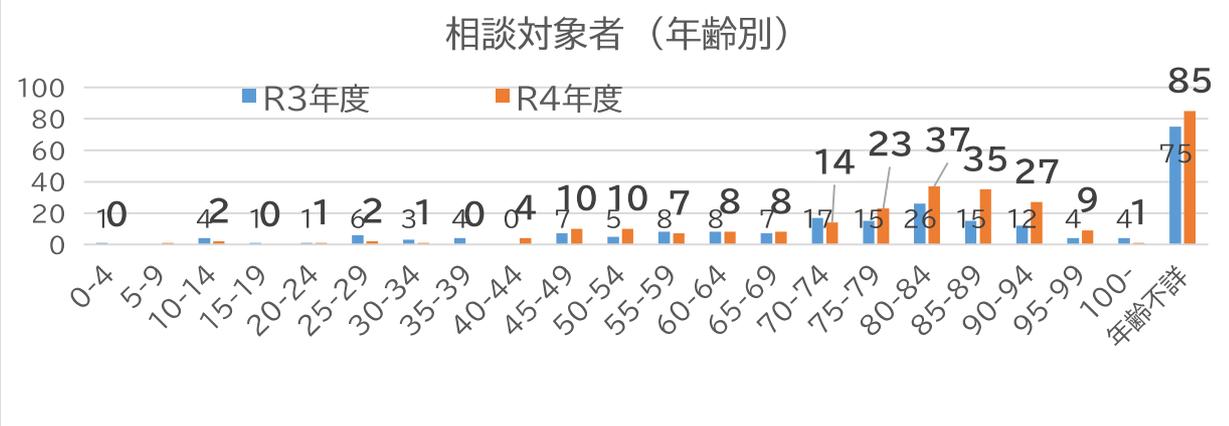
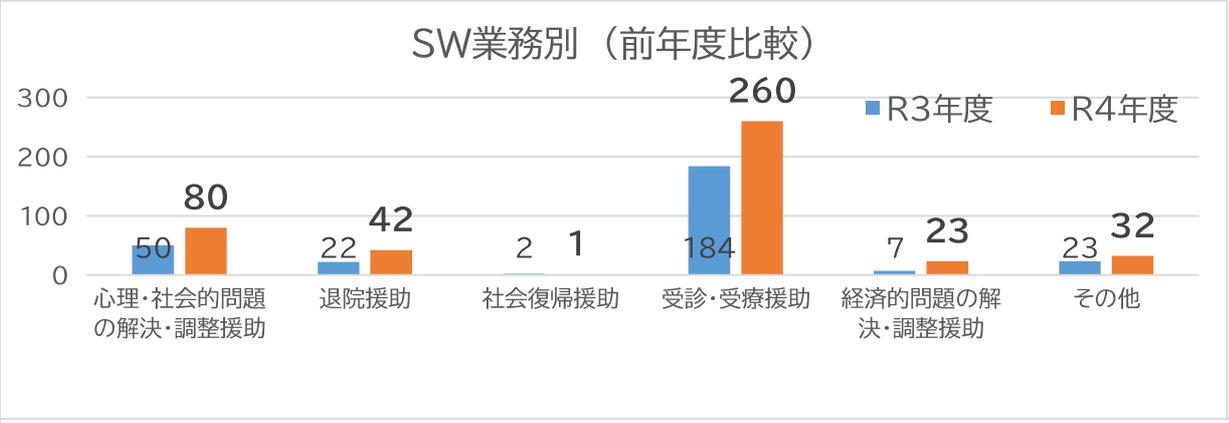
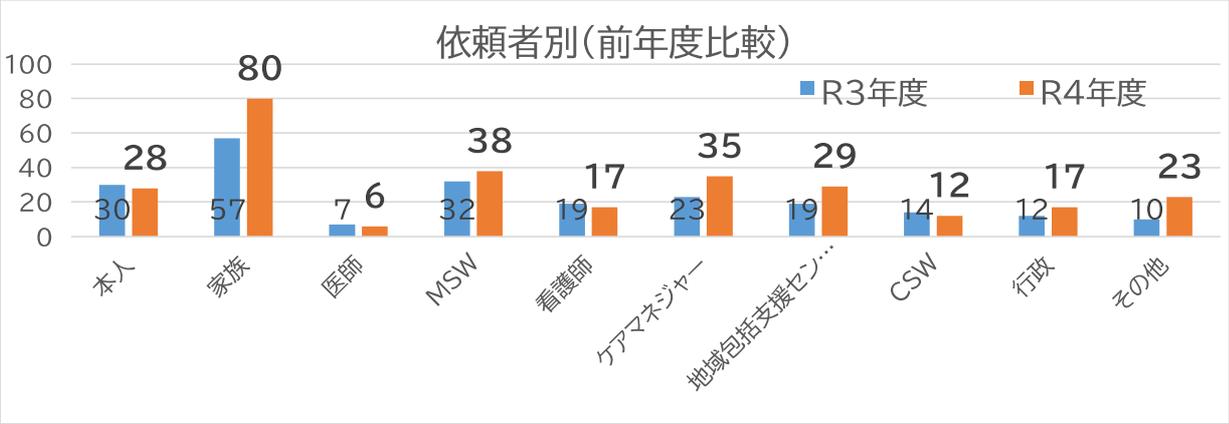
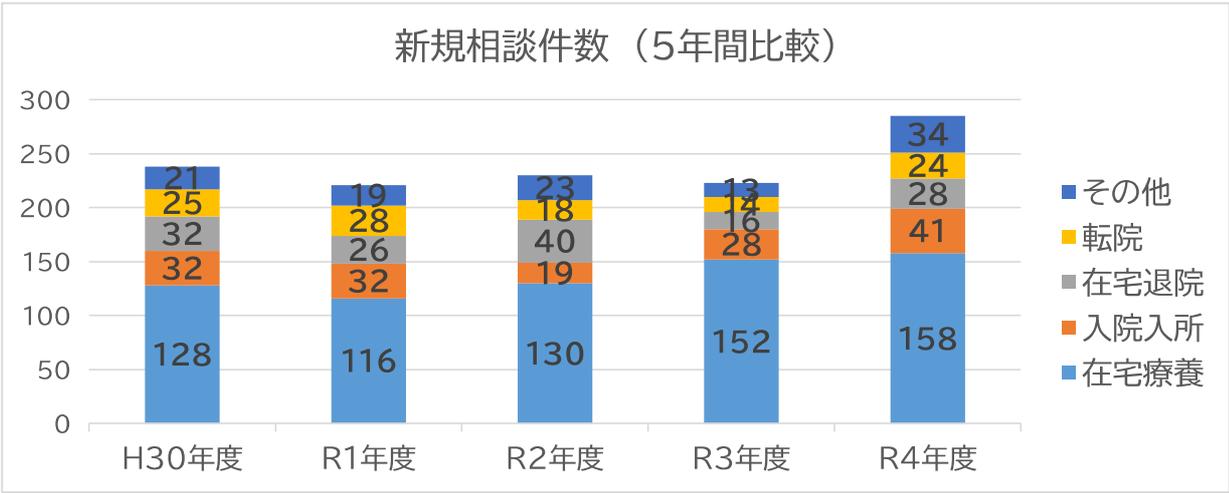
令和4年度 豊島区在宅医療相談窓口・多職種連携拠点 実績報告書

1. 相談支援ケース

			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
新規	ケース数	R4年度	23	23	27	26	27	21	18	25	19	25	20	31	285
		R3年度	20	6	26	26	10	15	23	26	25	20	16	17	230
相談内容	在宅療養相談	在宅療養支援	13	10	12	17	17	18	9	15	8	14	11	14	158
		入院・入所支援	3	1	7	3	5	1	4	3	3	3	5	1	5
	うち後方支援病床確保事業		3	1	3	1	2	1	3	2	2	3	0	2	23
	退院相談	在宅退院支援	2	7	2	2	1	0	2	3	1	1	4	3	28
		転院支援	3	2	2	3	1	1	1	3	2	3	2	1	24
	その他		2	3	4	1	3	1	2	1	5	2	2	8	34
※後方支援病床確保事業実績については【別紙A】参照															
依頼者	本人	4	0	2	3	2	2	2	2	1	3	1	0	8	28
	家族	5	7	7	6	6	10	5	9	5	5	5	5	10	80
	医師	1	3	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	6
	医療ソーシャルワーカー	4	2	2	1	6	5	5	4	1	4	2	2	2	38
	看護師	0	0	3	3	2	0	1	0	1	2	2	3	3	17
	ケアマネジャー	2	2	6	4	4	2	3	1	2	4	3	2	2	35
	地域包括支援センター	2	3	4	4	2	1	0	4	1	5	3	0	0	29
	コミュニティーソーシャルワーカー	1	2	0	2	2	0	0	0	1	1	2	1	1	12
	行政	1	2	0	1	2	1	0	3	1	2	2	2	2	17
	その他	3	2	3	2	0	0	2	2	4	1	1	3	3	23
業務方法	電話	105	123	142	132	147	102	123	106	72	94	81	156	1383	
	訪問(外出)	4	10	5	8	7	1	19	6	1	0	1	0	62	
	館内	3	7	7	0	9	0	5	3	3	4	4	2	47	
	来所	5	8	3	2	8	4	3	6	0	8	3	6	56	
	郵便・FAX	1	9	8	5	2	5	2	4	4	1	2	5	48	
	メール	0	3	0	0	0	0	0	3	0	3	1	4	14	
	SNS(MCSなど)	22	31	11	8	4	0	3	8	10	4	3	5	109	
	合計(延べ数)	140	191	176	155	177	112	155	136	90	114	95	178	1719	



相談支援ケース



豊島区在宅医療相談窓口・多職種連携拠点 実績報告書（令和5年1月～3月分）

2. 普及啓発・情報収集活動(訪問・来所機関)

病院	区内	3	居宅・包括	3
	区外	2	介護関係事業所	1
診療所	区内	6	行政・社協	11
	区外	1	他地域 (医師会・行政・窓口)	2
歯科・薬局		0	その他	15
訪問看護		3		

【他地域(医師会・行政・医師会)】
 ・板橋区医師会在宅医療センター
 ・ちょうふ在宅医療相談室

3. 会議・研修 等

会議・打合せ

打ち合わせ(としま在宅医療連携担当者連絡会)、地域包括医療職部会

豊島区在宅難病患者訪問診療事業調整委員会、在宅難病患者訪問診療事業実施協議会

在宅医療推進強化事業担当理事連絡会

医療介護連携 関連

○豊島区地域医療・介護ネットワーク構築事業

・包括圏域ごとの多職種連携の会【別紙B】参照

・としま在宅医療連携担当者連絡会

日時:令和5年3月22日(木)15:00-16:30

開催方法:WEB(ZOOMミーティング形式)

内容:①講演「身寄りのない患者様の支援について」 巣鴨ホームクリニック 勝呂SW

②参加者の意見交換会

参加者:19機関 30名

○その他、全体・医療機関主催 等

研修会・セミナー

日にち	会議・研修名 / 内容(テーマなど)	参加者	開催方法/会場
1/26	豊島区在宅医療コーディネーター研修(上級編)	鈴木	池袋保健所
2/1	東京都ACP推進事業医療介護関係者向け研修	加藤	WEB
3/4	豊島区在宅医療連携推会議交流会	中辻・猿渡	WEB
3/6	区民ミーティング(アトリエ圏域)	中辻	区民ひろば富士見台
3/15	社協主催「ぶらっと」(ふくろう圏域)	鈴木	区民ひろば高南第1
3/23	区民ミーティング(中央圏域)	猿渡	区民センター

学術集会・講演 等

日にち	会議・研修名 / 内容(テーマなど)	担当	開催方法/会場
1/19	大分県在宅医療介護連携コーディネーター研修	中辻	WEB
	講演 「豊島区における在宅医療・介護連携事業の取組状況について」 / グループワーク		
1/21	区西北部リハビリ支援センター リハケアシンポジウム	猿渡	WEB(豊島病院)
	講演 「豊島区における義肢装具の地域連携」 シンポジスト		
2/7	豊島区医師会 在宅療養推進病診連携研修(大塚病院)	中辻	WEB(4階講堂)
	講演 豊島区在宅医療相談窓口・多職種連携拠点の取り組み		

その他

日にち	会議・研修名 / 内容(テーマなど)	担当	開催方法/会場
1/25	退院支援人材育成研修	ファシリ:中辻	WEB(AP西新宿)

4. 新型コロナウイルス感染症関連事業【別紙C】参照

【別紙A】

令和4年度 豊島区在宅療養後方支援病床確保事業 実績表

	後方支援 年度通し No.	利用者	在宅医療機関	協力医療機関(入院先)		退院先	入院日数	利用申請書 受入日	利用通知書 受入日	事業 適用日数	
					入院日						退院日
上半期	2022-001	S.S	(a)クリニック	A病院	4月13日	5月9日	自宅	27	4月13日	5月13日	7
	2022-002	O.K	(b)クリニック	B病院	4月25日	6月3日	自宅(死亡退院)	38	5月26日	6月8日	7
	2022-003	M.N	(a)クリニック	C医院	4月30日	5月6日	転院	7	5月6日	5月10日	7
	2022-004	T.M ①	(c)クリニック	B病院	4月27日	5月24日	自宅	27	4月27日	5月24日	7
	2022-005	F.K	(b)クリニック	B病院	5月26日	6月24日	自宅	30	5月26日	6月29日	7
	2022-006	K.K	(b)クリニック	B病院	6月6日	7月15日	自宅	39	6月8日	8月5日	7
	2022-007	H.S	(d)クリニック	B病院	6月16日	6月22日	自宅	7	8月30日	8月30日	7
	2022-008	C.K	(e)クリニック	C医院	6月24日	6月28日	転院	5	6月28日	7月8日	5
	2022-009	M.U ①	(b)クリニック	B病院	7月4日	7月7日	自宅	4	7月7日	8月29日	4
	2022-010	M.M	(a)クリニック	C医院	8月19日	12月3日	施設	103	10月3日	1月12日	7
	2022-011	F.K	(b)クリニック	B病院	6月29日	11月15日	自宅	109	8月29日	12月1日	7
	2022-012	M.T	(a)クリニック	A病院	9月14日	9月16日	自宅	3	9月14日	9月26日	3
下半期	2022-013	T.M ②	(c)クリニック	B病院	10月13日	1月23日	施設	102	10月13日	3月20日	7
	2022-014	M.N	(b)クリニック	B病院	10月11日	11月1日	自宅	21	10月21日	12月1日	7
	2022-015	Y.T	(e)クリニック	B病院	10月27日	11月19日	自宅	24	11月8日	11月30日	7
	2022-016	Y.O	(d)クリニック	B病院	11月1日	11月30日	自宅	30	11月4日	12月1日	7
	2022-017	E.I	(a)クリニック	A病院	11月24日	12月12日	自宅	19	11月28日	12月15日	7
	2022-018	S.K	(f)クリニック	B病院	12月6日	12月28日	自宅	22	12月6日	3月20日	7
	2022-019	M.U ②	(b)クリニック	B病院	12月15日	1月11日	自宅	26	12月14日	3月20日	7
	2022-020	T.H	(g)クリニック	B病院	1月19日	2月20日	自宅	32	3月20日	3月20日	7
	2022-021	K.K	(a)クリニック	C医院	1月27日	2月8日	自宅	13	1月26日	2月14日	7
	2022-022	C.K	(a)クリニック	A病院	1月24日	2月27日	自宅	35	1月24日	3月30日	7
	2022-023	T.F	(b)クリニック	B病院	3月6日	3月31日	施設	26	3月15日	4月3日	7
	2022-024	K.S	(g)クリニック	B病院	3月9日	3月31日	自宅	23	4月4日	4月4日	7
	2022-025	M.T	(d)クリニック	D病院	2月17日	4月3日	自宅	46	3月29日	4月7日	7

	相談件数	延べ件数	患者実数	適用日数	在宅医療 機関数	協力 機関数	登録 医療機関数
令和4年度	25	25	23	166	7	4	12
令和3年度	14	12	8	81	4	3	12

【別紙B】

令和4年度 豊島区地域医療・介護ネットワーク構築事業
 (包括圏域ごとの多職種連携の会 / 全体会 / 在宅医療連携担当者連絡会)

No.	日	曜日	時間	エリア	名称	開催方法/会場	備考(内容)	
1	4月13日	水	17:30	19:00	東部	運営協議会(コアミ)	WEB/歯科医師会館	
2	4月14日	木	19:30	20:30	全体	第1回多職種連携全体会	WEB	レビー小体型認知症について
3	4月18日	月	18:30	19:30	中央	コアMTG	WEB	
4	4月18日	月	19:30	20:30	いけよん	コアMTG	WEB	
5	5月16日	月	18:30	19:45	中央	コアMTG	WEB	
6	5月16日	月	19:00	20:15	いけよん	コアMTG	WEB	
7	5月30日	月	19:00	20:15	西部	コアMTG	WEB	
8	6月1日	水	19:30	20:30	医師会	コアMTG	WEB	
9	6月2日	木	15:00	15:40	ふくろう	準備会MTG	WEB	
10	6月3日	金	19:00	20:20	いけよん	定期総会	池袋ほんちようの郷/WEB	定期総会(事業報告・計画)
11	6月14日	火	17:30	18:45	東部	運営協議会(コアミ)	歯科医師会館/WEB	
12	6月30日	木	15:00	15:35	ふくろう	事例検討G MTG	WEB	
13	7月4日	月	18:30	19:45	中央	コアMTG	WEB	
14	7月5日	火	19:00	20:00	いけよん	コアMTG	WEB	
15	7月5日	火	19:00	20:20	アトリエ	コアMTG	WEB	
16	7月5日	火	19:30	20:40	医師会	コアMTG	WEB	
17	8月1日	月	18:30	19:30	中央	コアMTG	WEB	
18	8月10日	水	19:00	20:00	いけよん	コアMTG	WEB	
19	8月23日	火	17:30	19:00	東部	運営協議会(コアミ)	歯科医師会館/WEB	
20	9月7日	水	19:30	20:30	医師会	コアMTG	WEB	
21	9月8日	木	19:00	21:10	アトリエ	コアMTG	WEB	
22	9月13日	火	19:00	20:00	いけよん	コアMTG	WEB	
23	9月22日	木	17:30	19:00	東部	運営協議会(コアミ)	歯科医師会館/WEB	
24	9月27日	火	18:30	19:45	中央	コアMTG	WEB	
25	9月27日	火	19:00	20:00	いけよん	多職種連携の会	池袋ほんちようの郷/WEB	いけよん地域の防災について
26	9月29日	木	19:50	21:35	全体	第2回多職種連携全体会	WEB(4階講堂)	としま在宅診療連携講演会(協和キリン)
27	10月6日	木	19:00	20:00	いけよん	コアMTG	池袋ほんちようの郷/WEB	
28	10月7日	金	18:00	19:30	アトリエ	コアMTG	医師会館/WEB	
29	10月9日	日	10:00	16:00	いけよん	池袋本町商人まつり	池袋本町公園	①福祉何でも相談 ②バスボムづくり
30	10月10日	月	10:00	16:00	いけよん	池袋本町商人まつり	池袋本町公園	③体相計を使用した健康相談
31	10月13日	木	19:30	20:45	医師会	コアMTG	WEB	
32	10月19日	水	18:00	19:15	東部	運営協議会(コアミ)	歯科医師会館/WEB	
33	10月24日	月	18:00	19:50	中央	多職種連携の会	WEB(4階講堂)	どうする?こうする!認知症のアレコレ、こんな時
34	11月7日	月	19:00	20:00	いけよん	コアMTG	池袋ほんちようの郷/WEB	
35	11月10日	木	18:00	18:30	ふくろう	コアMTG	WEB	
36	11月17日	木	14:00	16:00	東部	ととか区民向けイベント	区民ひろば南大塚	区民向け勉強会 高齢者の安心な暮らしを支えます
37	11月18日	金	14:00	16:00	東部	ととか区民向けイベント	区民ひろば駒込	区民向け勉強会 高齢者の安心な暮らしを支えます
38	11月28日	月	19:00	20:45	西部	多職種連携の会	WEB/4階講堂	災害時の対応～発災直後から72時間!どう動く?～
39	11月29日	火	18:00	19:00	菊かおる	コアMTG	WEB	
40	11月29日	火	19:00	20:45	アトリエ	多職種連携の会	WEB(4階講堂)	お金のこと第一弾「社協連携事業、生活保護」
41	11月30日	水	16:00	17:15	いけよん	打ち合わせ	池袋ほんちようの郷	
42	12月3日	土	14:00	15:30	いけよん	区民向け勉強会	池袋ほんちようの郷・他/WEB	災害時の自助
43	12月6日	火	19:00	20:50	全体	第3回多職種連携全体会	WEB	としま在宅医療フォーラム
44	12月8日	木	19:30	20:30	医師会	コアMTG	WEB	
45	12月14日	水	18:00	19:30	東部	運営協議会(コアミ)	歯科医師会館/WEB	
46	12月19日	月	18:30	19:45	中央	コアMTG	WEB	
47	12月27日	火	19:00	19:45	西部	コアMTG	WEB	
48	1月19日	木	9:45	10:30	医師会	打ち合わせ	2階会議室	
49	1月19日	木	19:00	19:30	いけよん	コアMTG	池袋ほんちようの郷/WEB	
50	1月23日	月	19:00	20:30	医師会	多職種連携の会	WEB(6階会議室)	「健康寿命を延ばすために」～つなげよう支援の和
51	1月26日	木	18:30	20:00	菊かおる	コアMTG	菊かおる面会議室/WEB	
52	2月14日	火	16:00	17:45	いけよん	打ち合わせ	池袋ほんちようの郷	
53	2月21日	火	16:00	16:50	ふくろう	打ち合わせ	WEB	
54	2月21日	火	19:00	20:15	いけよん	コアMTG	WEB	
55	2月28日	火	19:00	20:35	ふくろう	多職種連携の会	4階講堂(WEB)	総合事業PART2
56	3月2日	木	18:30	20:00	菊かおる	多職種連携の会	菊かおる面会議室/WEB	災害時における豊島区の考え
57	3月2日	木	19:00	20:00	いけよん	コアMTG	WEB	
58	3月7日	火	19:30	20:30	医師会	コアMTG	WEB	
59	3月14日	火	11:50	12:40	いけよん	池袋中学校特別授業	池袋中学校	地域での看取り、多職種の変わり
60	3月15日	水	18:00	19:00	東部	運営協議会(コアミ)	歯科医師会館/WEB	
61	3月22日	水	15:00	16:30	全体	在宅医療連携担当者連絡会	WEB	身寄りのない患者様の支援について
62	3月28日	火	19:00	19:50	いけよん	コアMTG	WEB	
63	3月31日	金	19:30	21:00	全体	第4回多職種連携全体会	4階講堂(WEB)	臨床倫理について

令和4年度 新型コロナウイルス感染症関連事業 報告

1. 地域における自宅療養者等に対する医療支援強化事業 実績報告

①自宅療養者に対する医療支援

	遠隔(電話・オンライン)診療		往診等		対象外	計
	平日・日中	夜間または休日	平日・日中	夜間または休日		
4月	9	1	1	0	0	11
5月	7	1	0	0	0	8
6月	4	1	0	0	0	5
7月	37	15	3	4	5	64
8月	56	9	5	0	10	80
9月	4	1	0	0	0	5
10月	2	0	0	0	0	2
11月	4	0	1	0	0	5
12月	15	2	0	0	0	17
1月	9	3	2	1	2	17
2月	1	0	1	0	0	2
3月	2	0	0	0	1	3
計	150	33	13	5	18	219

※休日:土日祝日/日中:6:00-19:00/夜間:19:00-翌6:00

※対象外:同一患者、同一医療機関の複数回診療等

②高齢者施設等における医療提供支援

- ・高齢者施設(介護老人保健施設・特別養護老人ホーム)等とミーティング
- ・医師会(特養医会等)関連会議にて取組み紹介、情報提供

2. 関連会議・打ち合わせ 等

日にち	会議・研修名	開催方法(会場)
毎週(金)	(不定期開催) としま在宅感染対策チームMTG	WEB
4/22	地区医師会 感染症担当理事連絡会	WEB(6階会議室)
5/20	地区医師会 感染症担当理事連絡会	WEB(4階講堂)
6/22	地区医師会 感染症担当理事連絡会	WEB(4階講堂)
7/20	池袋保健所・豊島区医師会との打ち合わせ	WEB(4階講堂)
7/20	地区医師会 感染症担当理事連絡会	WEB(6階会議室)
9/13	池袋保健所・豊島区看護師会との打ち合わせ	WEB
9/27	地区医師会 感染症担当理事連絡会	WEB(6階会議室)
10/21	地区医師会 感染症担当理事連絡会	WEB(6階会議室)
11/22	地区医師会 感染症担当理事連絡会	WEB(4階講堂)
12/27	地区医師会 感染症担当理事連絡会	WEB(4階講堂)
1/24	地区医師会 感染症担当理事連絡会	WEB(6階会議室)

2022年度 豊島区歯科相談窓口 実績報告書

(2022年4月～2023年3月)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
相談件数	新規ケース	30	14	36	21	15	26	31	22	15	25	25	26	286
受付方法	電話	29	13	33	16	13	23	26	19	14	22	24	25	257
	メール	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	FAX	0	0	2	0	0	1	0	0	0	0	0	0	3
	来所	1	1	1	5	2	2	5	3	1	3	1	1	26
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
依頼者	本人	6	3	5	7	1	9	9	6	2	5	7	8	68
	家族	13	3	14	9	9	10	13	11	7	7	6	8	110
	医療機関	3	0	4	0	2	2	2	0	1	0	2	3	19
	訪問看護ST	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	居宅介護支援事業所	8	5	8	3	3	4	6	4	3	12	9	6	71
	高齢者総合相談センター	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	1	3
	行政機関	0	2	0	0	0	0	0	1	1	0	1	0	5
	こども家庭支援センター	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	1	3	2	0	1	0	0	1	0	0	0	8
依頼経路	医療機関	6	3	10	3	8	5	8	4	8	2	7	9	73
	訪問看護ST	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
	居宅介護支援事業所	11	5	9	3	3	8	7	5	3	13	9	7	83
	高齢者総合相談センター	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	1	3
	行政機関	1	3	4	3	1	4	7	5	2	2	1	1	34
	在宅医療相談窓口	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
	こども家庭支援センター	3	0	1	1	0	0	1	0	0	1	2	0	9
	パンフレット	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ホームページ	2	0	1	2	1	3	3	4	0	2	2	3	23
その他	7	3	8	9	2	5	4	4	2	4	4	5	57	
相談内容	在宅歯科	19	9	17	7	7	11	11	11	7	16	16	14	145
	障害者歯科	8	5	17	9	7	12	13	4	6	5	8	7	101
	連携	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	情報提供	3	0	2	5	1	3	7	7	0	4	1	5	38
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	2
相談対応方法	電話	108	58	110	47	37	83	61	63	42	89	97	119	914
	メール	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	2
	FAX	37	15	34	9	7	20	17	11	11	30	35	33	259
	来所	1	1	1	5	2	3	6	3	2	3	1	1	29
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
転帰・調整先	あぜりあ歯科診療所	23	9	31	13	10	17	18	12	11	16	20	22	202
	病院(歯科口腔外科)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	病院(医科)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	診療所(歯科)	1	1	1	4	0	2	5	6	1	2	1	0	24
	診療所(医科)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	訪問看護ST	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	居宅介護支援事業所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	高齢者総合相談センター	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	行政機関	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他(情報提供等)	8	5	3	8	3	8	17	10	5	5	5	7	84	
コーディネート数	ケース数	18	10	24	10	8	18	21	15	11	16	14	22	187
普及啓発および情報収集(件数)		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
新聞掲載、広報としま掲載、各団体にパンフレット配布他														
会議・研修等	会議	4	5	2	5	2	5	10	4	4	4	3	4	52
	研修	2	0	1	1	2	0	2	4	1	3	8	2	26
	講演会	1	2	4	0	2	1	0	1	0	2	5	4	22
	その他	1	1	3	1	1	1	1	1	1	2	1	1	15
	合計	8	8	10	7	7	7	13	10	6	11	17	11	115

2023.5.25

一般社団法人日本医療コーディネーター協会

水木麻衣子

■令和5年度の豊島区在宅医療コーディネーター養成講座企画案

①コンセプト：「豊島区在宅医療コーディネーター」のコンセプトは、患者家族のそばにいて自立支援を行うケアマネだからこそできる「意思決定支援」と「合意形成」を積極的に担っていくことである。基礎編では、医療コーディネーションの考え方、医療コーディネーションに必要な知識を学ぶ

②日 程：2023年9月～2024年1月までの月に1回3時間

③参加者：豊島区内のケアマネジャー等在宅医療にかかわる専門職

④内容案：

	テーマ	内容（達成目標）	講師・アドバイザー
9 / 29	在宅医療概論	在宅医療ケアでよく見る疾患、症状の解説（多疾患併存、多問題症例） 在宅医療における医師の役割	町のクリニック目白 家庭医療専門医 重島祐介先生
／	意思決定支援症例検討	在宅医療ケアの場で行われる意思決定支援を症例検討の形で学ぶ	日本医療 コーディネーター協会 水木麻衣子
／	神経難病、臓器不全、緩和ケアの病みの軌跡とケアを学ぶ	がん、非がん患者の在宅療養支援の実際、アセスメントや心理支援について病の軌跡をたどりながら学ぶ	調整中
／	摂食嚥下と口腔ケア 薬の知識と服薬支援	フレイル予防への歯科的介入の実際、薬の基本的知識と薬剤師の役割について学ぶ	調整中
／	病院の機能と入退院支援の現状	地域における病院の役割と機能、入退院支援や医療機関とのコミュニケーションのあり方について学ぶ	調整中

「感染症対策部会の休会について」

1. 設立の経緯

新型コロナウイルス感染症の流行を契機に、令和2年6月より医師会を中心とした四師会及び他団体の多職種で構成された有志のメンバーで「としま在宅感染対策チーム（Toshima Infection Control Team=TIT）」を立ち上げて、地域に根差した具体的に有効な感染症に関する対策を検討することを目的として活動を開始。

広く多職種と行政が連携して問題解決に向けた取り組みを実現していくため、令和2年9月に感染症対策部会が設置された。

2. 主な活動

- ・ TIT ミーティング（毎週金曜日 19 時～）
感染状況や、施設・在宅等における療養者支援の状況などを共有
- ・ としま在宅感染対策コミュニティ(TIC)
TIT の活動報告や感染症対策の情報発信
- ・ 研修会・勉強会、コンサルティング
包括圏域ごとに感染対策の勉強会
施設等のクラスター発生時の対応、ゾーニング、退院後のフォローアップなど感染対応に関するコンサルティング、PCR 検査、PPE・抗原検査キット供給など
- ・ PPE 初期対応セット：「あうる薬局」に配備
- ・ コロナ陽性者自宅療養支援
四師会と保健所との連携
電話・オンライン診療、往診、訪問看護、配薬・服薬指導など
- ・ 新型コロナウイルス訪問ワクチン接種

3. 休止の理由

新型コロナウイルスが感染症法上 5 類となり、地域の高齢者に対するサポート体制の継続は必要ではあるものの、そのニーズが減少していること。また部会員以外にも、地域の多職種が、感染対策に関する知識を身に付けて、実践できる体制が整ったと考えられるため。

4. 活動再開の時期・目安

引き続き MCS スレッドで適宜情報共有を行いながら、今後新たな感染症や災害などの有事に見舞われた際に、部会活動を再開できればと考える。

令和5年度 在宅医療連携推進事業予算について

予算総額 40,377千円（対前年度比71千円減）

【在宅医療推進関係事業経費】

- ① リハビリテーション協議会事業
- ② 看護師会連携事業
- ③ 在宅療養後方支援病床確保事業
- ④ 区民活動支援事業補助金
- ⑤ 医療用麻薬管理及び高度管理医療機器購入費助成
- ⑥ 多職種ネットワーク構築事業

【在宅医療連携推進会議・在宅医療相談窓口事業経費】

- ⑦ 在宅医療連携推進会議予定回数 年度3回
- ⑧ 部会開催予定回数 年度2回程度
- ⑨ 多職種連携、スキルアップ研修
- ⑩ 在宅医療コーディネーター研修 年度5回
- ⑪ 訪問看護体験研修
- ⑫ 訪問リハビリ体験研修
- ⑬ 在宅医療相談窓口事業
- ⑭ 区民公開講座
 - ・糖尿病区民公開講座（医師会）
 - ・在宅療養区民公開講座（医師会）
 - ・薬剤師会区民公開講座（ふくし健康まつり同時開催）
 - ・看護師会区民公開講座
- ⑮ 在宅医療関係者交流会（薬剤師会）
- ⑯ 在宅医療地域資源情報の更新
- ⑰ 在宅医療連携拠点関連業務

【歯科相談窓口事業経費】

- ⑱ 在宅歯科相談窓口事業